

会 議 録

会 議 の 名 称	第2回宍粟市地域公共交通会議(平成27年度)	
開 催 日 時	平成27年8月6日13時30分～	
開 催 場 所	防災センター5階 ホール	
委員長・会長 氏名	会長（副市長）清水弘和	
委 員 氏 名	(出席者) 別紙のとおり	(欠席者) 別紙のとおり
事 務 局 名 氏	まちづくり推進部市民協働課 坂根部長、樽本課長、西嶋係長、藤井主査 市民局まちづくり推進課 植田主幹、梶本主事 健康福祉部高年障害福祉課 砂町副課長	
傍 聴 人 数	2人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	公開	(非公開の理由)
決 定 事 項	(協議事項) 公共交通再編後の運行について 1. 市内完結路線のルート等（承認） 2. 運行車両（承認） 3. 運賃体系（承認）	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 (記名押印)	(委員長等) 会 長 清 水 弘 和 ㊟	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1. 開会
会 長	2. あいさつ
会 長	3. 議事 (1) 公共交通再編後の運行についてまず、市内完結路線ルート等について、事務局説明を。
事務局	市内完結路線ルート等について、説明。
会 長	何か意見等ありますか。
委 員	市外連絡路線について戸倉・道谷から市内の各高校への通学について山崎高校、伊和高校は可能であると思うが千種高校への通学はどの便で行けるのか。
事務局	行きは6:45 戸倉発山崎行きに乗車し、安賀で7:15 山崎発エーガイヤ行きに乗り換えると8:20 前後に千種高校前に到着する。
委 員	千種高校で部活をして帰るにはどの便に乗ればよいのか。
事務局	部活をして戸倉・道谷までバスで帰れる便はないが、18:05 エーガイヤ発山崎行きに乗車すると皆木まではバスで帰れる。
委 員	P9の神谷1から中さつき1の点線はどういう意味か。また、わかりやすいように注意書きを入れてはどうか。
事務局	河東線は月～金曜日まで運行するがそのうち、週3日は三谷経由で運行し、点線部分については週2日運行するためそのような表記となっている。市民がみてわかるようにルート図のところに注意書きを入れさせていただく。
委 員	バス停の確定はいつ頃になるのか。また、地元への調整はするのか。
事務局	バス停の場所については公安委員会との立会をもって確定とさせていただいた。時間についてはこれからバス停間の時間を測り決めていく。
委 員	運行開始については前回の会議でできる限り早くしたいといていたがいつからになったのか。
事務局	運行開始については11月から運行開始ということで今後のスケジュールとあわせて報告いたします。

会 長	バス停については運行開始後に変更することも可能である。とりあえず資料のバス停での運行を考えている。
委 員	市内完結路線の戸原線の名称について、この路線は城下線と重複はないが一部城下地区を通過して戸原へ行く。路線の名称はどのように決まったのか。
事務局	出発地の地域の名称を使っている。何か良い案があればこの場で提案いただき、協議いただければと思う。
会 長	名称についてはできるだけシンプルにつけさせていただいている。利用して慣れていただければ混乱もないと思う。
事務局	路線の名称は沿線の地区会長の了承のもと決めているので少し時間をいただいて地区会長と協議する。
委 員	市内完結路線の運行日について、木曜日というのは市内の医療機関が休診の日が多いと思う。そのあたりは配慮しているのか。
事務局	市内完結路線については、地域の結節点で主な用事を済ませていただくということで結節点付近の病院や食料品店、銀行を利用できることを考えて運行日を決めている。
委 員	17:55 戸倉発では終点が皆木のため山崎までいけない。18:05 エーガイヤ発山崎行きと接続しているのか。
事務局	皆木で接続している。
会 長	市内完結路線のルート等について異論がなければ拍手をお願いしたい。
委 員	(拍手)
会 長	拍手多数により市内完結路線のルート等については承認とする。 次に運行車両について、事務局説明を。
事務局	運行車両について、説明。
事務局	補足として再編後の運行車両については路線バスではあるが、交通会議で承認いただけるなら、より親しみをもっていただくという意味でしーたんのシールを各車両に張らせていただいてもよろしいか。
会 長	先ほどの提案に何か意見はあるか。 運行車両についてはバリアフリー非対応の車両で運行するという点でもよろしいか。また、車両にしーたんのシールを張ることについてもよろしいか。

委員	特に意見なし（承認）
会長	次に運賃体系に事務局説明を。
事務局	運賃体系について、説明。
会長	何か意見はあるか。
委員	小荷物運賃とあるがどのような場合に運賃がかかるのか。
ウエスト神姫	たて、よこ、高さの合計が100cm以内、重さ10kg以内のものは無料で車内に持ち込めるがそれ以外ものについては運賃がかかるようになる。
委員	フリー乗車券については記名式ではないので、持参していれば誰でも利用できるのか。
事務局	利用できる。
委員	山崎千種線を利用するときは必ず市民乗車証をもっておかないといけないのか。
事務局	資料の P8 の赤色の路線については市民乗車証は必要ない。青色の路線を乗ったときだけ200円と一緒に市民乗車証を運賃箱に入れるようになる。配布場所については広報時に配布や市役所、市民局で配布する。
委員	山崎千種線については200円、300円運賃だが、乗車位置というのは何かわかるものがもらえるのか。
事務局	今と同じ整理券を乗るときにとってもらうようになる。
委員	小型車両について行先表示はあるのか。また、乗継券については時刻を刻印する機械を導入されるようだが、メンテナンス等の維持管理に苦勞すると思う。そのあたりも考慮して乗継券を導入するのか。
事務局	行先表示については利用者の方がわかりやすいような表示を運行事業者に考えてもらっている。乗継券の刻印についてはタイムカードのような機械を想定している。できるだけ運転手の負担にならないような形を考えている。費用についてもそこまで高額にならない。
委員	再編後の交通体系をどのようなサイクルで見直していくのか。
事務局	見直しについては再編計画に記載しているとおり、1年ごとに路線ごとに評価を行い、利用が少ない路線については3年を目途に路線の見直しを行う。利

	用がないと市の負担も多くなるためできるだけ地域と一緒に路線を維持できるような仕組みを構築していきたいと考えている。
委員	回数券やフリー乗車券を購入するときの窓口はどこなのか。
事務局	基本的に販売窓口は事業者となるが、市域が広いためできるだけ各地域で購入できるように検討する。
委員	再編後の思いやり号や波賀ミニバスの車両はどうなるのか。
事務局	運行事業者の不測の事態に備えた予備車両等、有効活用をさせていただく。
委員	時刻表については各家庭に配布されるがボリュームについてはこの資料ぐらいになるのか。
事務局	市広報誌と同じ紙質で現在配布している厚み程度になると思う。
委員	作るのは大変だと思うがそれを配るのも大変なのでそのあたりも考慮してもらいたい。
会長	他に意見はありますか。 ないようですので運賃体系については承認でよろしいか。
委員	異議なし。(承認)
会長	それでは次に公共交通の再編に伴い外出支援サービスがどのようになるのかということの説明を。
事務局	外出支援サービスの見直しについて、説明。
委員	公共交通の再編に伴って、現在外出支援サービスを利用している方の一部は再編後、バスを利用しなさいと言われていた。しかし、ひざも曲げることが困難な高齢者はバスに乗ることに苦労するのでとても不安に思っている。
会長	一人でバスに乗ることが困難な方は場合によってはバスを利用している車内から手を差し伸べてあげることや運転手も手助けをしてあげることが大事であると思う。
委員	外出支援サービスの見直しについては社会福祉協議会として当事者から色々意見を聞いているのでそのあたりを整理して市の方へ意見を述べさせていただきたく思う。
会長	公共交通に乗れる方は乗っていただいて、公共交通を利用できない方まで利

	用してくださいとは言えないのでそのあたりを考慮しながら外出支援サービスについては考えていきたい。
会 長	それでは再編までのスケジュールについて事務局説明を。
事務局	再編までのスケジュールについて、説明。
会 長	何か質問はありますか。 特にないようですので本日の協議を終わらせていただきます。
副会長	5. 閉会